

け ず 、 良 い 経 験 が で き 、 と て も 嬉 し く 思 い ま	い う 温 か い 言 葉 を か け て 頂 き ま し た 。 思 い が	か つ こ よ か つ た よ 。 や 、 「 立 派 や つ た よ 。 と	こ と が で き ま し た 。 そ の 後 、 多 く の 方 々 に 「	い 気 持 ち に な り 、 自 信 を 持 っ て 旗 手 を 務 め る	と と も に 歓 声 が 沸 き 上 が っ た 時 、 と て も 嬉 し	ナ レ 「 シ ョ ン の 「 福 岡 県 連 盟 」 と い う セ リ フ	も 輝 い て お り 、 私 の 気 持 ち を 高 ぶ ら せ ま し た	テ 「 ジ に 上 が る と そ こ か ら 見 え る 景 色 は と て	「 や る ぞ 。 と い う 気 持 ち が 芽 生 え ま し た 。 ス	サ ル を 終 え 、 い ざ 本 番 を 迎 え た 時 、	と 不 安 な 気 持 ち で 一 杯 で し た 。 し か し リ ハ ー	い う 話 を 頂 い た 時 は 、 本 当 に 自 分 で い い の か	ま し た 。 福 岡 県 の 代 表 と し て 、 旗 手 を す る と	と い う 今 ま で で 一 番 貴 重 な 経 験 を さ せ て 頂 き		は じ め に 、 開 会 式 で の 福 岡 県 連 盟 旗 の 旗 手	の こ と を 学 び ま し た 。	私 は 1 7 N S J で 多 く の 事 を 経 験 し 、 沢 山		福 岡 5 隊 V S 1 班	富 永 貫 太		1 7 N S J を 終 え て
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	---	--	--------------------------------------	------------------	--	---

ウ	を		さ	シ	る	く	よ	全	し	的	こ	指	ー	動	し	ン	こ		す
ト	改	最	を	ッ	こ	よ	う	体	た	確	と	示	は	す	て	ボ	と		。
活	善	後	、	プ	と	う	に	が	。	に	が	を	隊	る	の	リ	に		
動	し	に	身	を	は	に	な	ま	少	指	多	出	付	だ	参	一	つ		
を	、	、	を	と	で	は	っ	と	し	示	々	し	と	け	加	に	い		
行	学	私	も	の	き	、	て	ま	ず	を	あ	し	し	で	参	参	て		
っ	ん	は	っ	が	ま	班	い	っ	つ	出	り	参	た	し	加	し	。		
て	だ	、	て	難	せ	や	き	て	班	す	ま	加	。	ま	し	ま	私		
い	こ	こ	感	し	ん	隊	ま	い	員	こ	し	し	か	長	し	し	は		
き	と	の	じ	い	で	全	し	き	が	と	。	し	今	や	ま	が	、		
た	を	1	る	か	し	体	た	。	班	を	ま	回	の	次	、	今			
い	活	7	こ	、	。	を	。	指	長	ス	ず	の	指	長	ま	ま			
と	か	N	と	ま	い	ス	し	示	を	ム	は	の	示	の	で	。			
改	し	S	が	た	か	ー	か	通	信	ズ	班	ジ	を	長	の				
め	て	J	で	に	に	に	し	り	頼	に	長	ヤ	聞	に	の				
て	今	で	き	リ	。	ま	か	。	し	に	に	い	二	二	反				
思	後	の	ま	ー	い	と	し	行	始	丁	。	回	回	省					
い	の	反	し	ダ	リ	め	頭	動	め	寧	。	ジ	ジ	点					
ま	ス	省	た	ー	。	描	で	す	、	に	。	ヤ	ヤ						
ま	カ	点	。	重	。		思	る	班	ま		。							
し				要			い												

17NSJ-感想

藤松勇滉

今回のキャンプは菊章をつけて初めてのキャンプでありまた、初めてのジャンボリーでした。

僕は今回のキャンプやを通して、いろいろなことを考え、感じ、学びました。

一番最初に現地に着き、驚いたことは、台湾人が二人も僕らの派遣隊の仲間になったことです。なぜ驚いたかという、数ある派遣隊のなか、一つの隊で外国のスカウトを二人も仲間に入れるということは、それほど外国のスカウトが多かったということだと考えたからです。

設営では、課題が多かったことが印象的でした。例えば、一人は一生懸命働いてるのに、他は喋って遊んでいたり、自分から仕事を見つけることをせず、仕事を避けている風に見えました。

また、シャワーがすごく冷たく、水圧がすごく痛かったことがびっくりしました。しかし今考えると、当たり前ですね。

その夜、温泉に行きました。温泉はすごく暖かく、その日の疲れを麻痺させてくれました。

しかも、前に小学校が同じで、別の中学校に行ってしまった梅田くんに出会いました。いまでもボーイスカウトを続けているのが、嬉しかったです。これもなにかの縁だと感じました。連絡先も交換していなかったのが、会った時は感動しました。よく聞くと、佐賀県連に属していて、明日の交流会の担当でした。これは話が早く進みそうです。

また、帰る途中に空を見上げると星が綺麗でした。福岡では絶対に見えないぐらい、綺麗に光っていました。テントを閉めて寝るのはすごく暑く、富永さんや縄田さんとテントを開けて頭を入り口の方にし、星を見ながらねました。最高に気持ち良い寝心地でした。

朝起きると、もう先に起きている人が何人か、いました。

寝ぼけてぼーっとしていると、いつの間にか朝ごはんが作られている...！すごい！！こんなことがあっていいのだろうか！しかも、美味しい...！副長...流石です★幸せいっぱい朝を迎え、夜は開会式でおわりました。開会式、こんなもんなのだろうと思っていましたが、先輩に聞くと、意外と呆気なかったそうです。そして、夜はテント外に出て寝ました。やはり星が綺麗でした。

その日は朝から張り切っていました。なぜかという、佐賀との交流会が夜に予定されていたからです。初めての交流でワクワクしていました。午前交流会のミーティングの予定合わせをし、午後ミーティングをしました。少し時間の狂いはあったものの、ほとんど予定通り行えました。初めての交流会で初めて交流会の企画を練って、成功しました。すごく楽しかったです。

その日は大集会在が予定されていました。その日の昼は、キリスト系統の宗教団体にモルモン書をもらいました。かき氷につられて入ったら、長い長いお話を聞かされました。色々な宗教があるんだと実感しました。それと同時に、宗教の力は計り知れないなと思いました。大集会在は、

開会式以上に盛り上がっていました。U.Kのスカウトと仲良くなりました。自国愛が強く、ずっと自国の旗を振っていたのが印象的でした。

今日はプログラムをしました。その名も グラウンドゴルフ です。その競技ルールはゴルフとほとんど同じで、公園でよく見かけるおじいちゃんがやっている競技みたいでした。台湾のKenyやVickとコミュニケーションを取りながら、対戦相手とガチ勝負しました。並んでるときに、色々喋った人たちが対戦相手になるとは思わなかったです。負けましたが、楽しめたのでよかったです。

最終日の朝から撤営が始まりますが、その日の夜はベンチャーのみんなでカップラーメンを食べました。いつもよりも美味しく感じました。次の日の朝からみんなで協力して撤営をしました。初日と比較ができないほど、みんなが動いていました。後輩達の成長を見れて嬉しく思いました。

一週間のキャンプ生活を送る中で精神面で疲れがでてきている人がスカウトだけに限らず、たくさん居たと感じました。しかし、災害などでのキャンプの場合、もっと精神面の負担が大きくなることでしょうか。ですので、適度な負荷が掛かったこのキャンプは、良い訓練になったと思います。疲れて他人にあたるのはいけないと思うので、精神面の疲れをどう対処するのか、どう減らすのかを自分自身で身につけておいてほしいと、思いました。

いろんな人がいて、いろんな考えがあり、いろんな正義がある。

人が持っている正義は必ず正しいものとは限らない。

人の正義が全て正しければ、争いは起きない。

人の正義の正しさは誰かが決めるものじゃなく、自分が決めるもの。

だからこそ、他の人の正義がどんなものであれ、それは尊敬されるべきものだということを分かっておかなければならないと考えさせられた7日間でした。

隊長、副長、お疲れ様でした。

17日Jに行っ

山本 匠馬

こんな長い野営をしたのは初めてです。

体力的には自分はまだまだでしたが一やるこ

とをやつて思いつきリジャソボリソを乗しむ

ことができた。

このジャンボリソは僕は一課題を見つけ

ました。それは指示出しです。考えをみれば

僕がボーイの時、指示に頼りきつて自分自身

で何をすべきかあまり考えることができてい

ませんでした。今何をすべきかを考えれば、

ちやんと指示を出すことができて自分自身の行

動も変わると思います。

よかったですと思うところは全体的にここニ

ケソシヨソがと本ていたところですが、違う班

同士で話しているところが、いっほ、あつて

とむいいなと思いましたが。そして僕も自分が

付いている班以外とも仲を深めることができ

ました。

ジャンボリーを終えて

新員 準士

日本中のスカウト達が集い共に生活する
ジャンボリーを無事終えることができた。

今回私は福岡五隊の上級班長という役職を
務めさせていたためでした。ですがとても
良い指揮をしたとは言えませんでした。自分
はあまりリーダーの仕事をした事がなく、そ
のような仕事をすることの苦手でした。次の
で、始めは上級班長として参知しようとは全

く考えていきました。ですが指導者の
方々より上級班長として任命された方には
わからない訳にはいかありません。

班長達や班員のおかげで自分の言ったこと
をよく聞いてくれました。しかし、隊長や副
長のアドバイスや指導を無視しているスカウ
トがいるにもかかわらず、それに気がつけず
隊長から注意を受けることが多々ありました。
さらに、自分のことで手い、はいで他のスカ
ウトにまで目がとむことはいらないことかよくあ

りました。それらの失敗が本当に残念でな
りません。ですが、その度に手助けをしてくれ
たベンチャアの仲間達に感謝の言葉しかあり
ません。

今日のジャンボリーでの後悔や反省を高校
生活や社会生活へいかしていきたいと思います。

なりのませんでした。こればかりは数日で劇的
話のキヤッチボールが出来ず、暗い話にしか
元々のコミュニティケーション能力の低さゆえ会
六日に佐賀1隊との交流会がありました。が、
と世界のスカウトの人数に圧倒されました。
めでたのジャンボリー開会式では、日本中、あ
ンプ生活への期待で満たされていきました。初
せんでしたが、僕の心はここから始まるキャ
テントサイトの風景は、ひたすら何もありません
心を感じました。そして到着した珠洲の会場
で普段どおりの自分がいることに、少しの安
そしてジャンボリー当日、行きの中の
いけないと感じました。
ジャンボリーというチャンスに、変わらないと
できなかつた日がありました。自分もこのジ
では途中で体調を崩してしまい、あまり活動
付きました。しかし、二回目の訓練キャンプ
なかつた自分がいいたことに、この時やつと気
といけない。そのことに向き合おうとしてい
なので、自分がみんなを引っ張って行かない

に変わるものではないので、これから交流
が心配でした。しかし、今思い返せばこの七
日間でコミュニケーション能力もかなり改善
したと思います。班員ともよく話をして、も
のすごく楽しい時間だったと思います。
その楽しさゆえ、ずっとこのままキャンプ
を続けていたといっつか思うようになって
いました。最終日、何もないテントサイトを
見てこの長いよう短かったキャンプ生活も
もう終わってしまおう。それを受け入れること
が辛くて仕方ありませんでした。でも、帰り
のバスで今まで通りに接してくれるみんなの
姿を見て、これは終わりではないと思いまし
た。きっとまたみんなでキャンプをしよう。
その時は今よりもっと頼もしい姿で、もっと
充実した、もっと楽しいキャンプにしよう。
そう思いました。

皆さん、また会いましょう！

福岡22団 西田草汰

私は第十七回日本スカウトジャンボリーで
普段ではできない6泊7日のキャンプや、様々な国や県の人たちと関わって貴重な体験ができた。

初日は周りが見れてなく、動けてなかったけど日に日に何をすべきか理解し動けた。交流に関しても、他の隊とはもちろん5隊同士でも仲が良くなり、とても楽しく過ごすことができた。

スカウトの技術の面に関しても、先輩スカウトや台湾のスカウトと活動する機会が多く技術の勉強や向上した。

日本スカウトジャンボリーでの経験や学んだ技術を、福岡22団の活動でも生かしたい

ワンス」で感じたこと

蔵迫 大貴

私は今回の第17回日本スカウトジャンボリーを通じて貴重な体験をたくさんすることができました。例えば1週間及ぶ長いキャンプ生活です。昔、参加した九州・沖縄ジャンボリーの時は3日目に台風の影響で中止になってしまったので今回の日本ジャンボリーは私にとって初めての長いキャンプでした。

私は長いキャンプ生活である1つのことを学びました。それは年下のスカウトの心と身体ケアをしっかりと行わなくてはいけないということなのです。ジャンボリーの3日目くらいからボーイ隊の中でちよつとしたいざこざが起きたり体調を崩したりするスカウトが出現していました。その時は夜の班長・ベンチヤー会議で話し合っ解決することができたけれど、これからは自分ももつと周りに気をくばるようにして自分もみんなも全員楽しくスカウト活動をしていけるようにしたいです。

、 班長になっ

尾崎 一太

僕は、ジャンボリで班長をやらせてもら
 ったときと、でも下宿した。僕はいつを
 ヤンボリでは、先輩たちに助けてもらうばかり
 だったからだ。だが、やってみるとそうでも
 なかった。初め班のまとまりもなく、みんな
 ながすきか、てこうとうしていった。ジャンボ
 リをむかえる頃にはすっかり良くなっていた。
 指示をしたら動いてくれるし、自分から出来
 る事を率先してやってくれました。ジャンボ
 リを終わるまでに沢山の思い出が出来まし
 た。僕は班員に支えてもらったので、班長とい
 う仕事出来ました。みんなとはちがうに、経験
 をするこゝが出来て、力をつけて、班のみんなに出
 合えて本当に良かったです。ジャンボリで
 培った経験を生かして、これからがんばって
 行きたいです。楽しい事がいっぱいあるよ。沢
 山あったけれど、この班の班長がよかったです。
 2す。

ジャンボリーの思い出

福岡5隊

カクセミ班

坂崎

蓮

ジャンボリー!! この言葉を聞いただけで楽しい思い出がよみがえります。大集会、開会・開会式、友情ゲームなど楽しいプロگرامの数々。おいしいご飯、バスの中での話など、全てが楽しい思い出になりました。その中から特に楽しかったことを紹介します。

大集会!これが一番盛り上がり、たと思いません。スカウトのシヨウから始まり、野口さんの話、皇太子様のお話、石川県や各地方からの出し物、そして一番うれしかった吉田山田のライブと、とても楽しい内容ばかりでした。

次のジャンボリーに参加するまでに、今以上体力をつけ、スキルアップしたいと思いません。

WNSJの感想

江口 大介

ほくは、WNSJに行ってみて一番楽しかったのがプログラムのゴルフ的存物です。理由は、ハイキングよりスポーツ系の方が好きだったからです。結果は、良かったし、何回も決められたので良かったです。

そして、二番目に楽しかったのは、佐賀と京都との交流会です。佐賀ではご飯を食べて、交流会はできなかったが、楽しく交流する

ことができました。京都では、前回の佐賀では九州なので変わった方言は聞えなかったが、京都は近畿地方に位置していて、西弁でもおもしろかったです。交流会でもこんな感じで盛り上がりました。

次のキャンプをよにこの経験を生かせたりいいなあと思っています。

ジャンホリーに行。て

福岡五隊 カワセ三班 田付 伶

初めはとても不安でしたが、最後には、行

てよかったです。と思えました。ジャンホリーは

そのぐらゝ楽しい思い出になりました。

まが、開会式では了ンブランフオードとい

う二人のガルーアの「ホライズン」がとても

良い歌で、とても好きになりました。また、

「今から始まる人だな」という覚悟ができました

した。

次に大集會。スカートの出し物のタソプが

インスタを見て、「すごいな」と思いました。二

の日は、うと折り返して「あと半分が人は

ろう」という気持ちになりました。

そして開会式。長かったジャンホリーも

もう終わるんだな。楽しかったな。と思いま

した。花火の迫力がすごかったぞ。

でも、ジャンホリーで一番楽しかったのが、

物販や仲間や友達が「んな」などの他県との交流

です。他県との交流で友達が深まりました。

17NSJ 日本スカウトジャン

ボリーに初めて行きました。ぼくは最初
は暑くてきつくて大変でめんどうくさか
たけれど、たんだんなれてきました。

開会式の時はいろんな人の話な
どを聞いた。他にはジャイムズの人から
のこの未来へを聞いた。りしてもりあか
いました。ぼくはいろんなプログラムがあ
たけれど一番楽しかったプログラムはマー
チです。バンチ隊や班王の人と海水浴を
してとても楽しかったです。ジャンボリー
大集会では、こつたいし様や、うちゅうひ
ころしの野口さんが

来たりしてその日も山田・小島という二人組の人が
来て歌いました。他の隊と交代したり
キャンプファイヤーしたりしました。最後の閉
会式では、ジャングルアイドルグループという
アイドルが来て、ゆっちょ盛りに歌っていました。
ほくは最高のジャングルパーティーでした。また
東京でジャングルパーティー行きたいと思いました。

後藤 大寛

17 NSJ の感想

筑紫2団 象班班長 増本匠悟

僕は今回のジャンボリーをとうしていろいろなことを学んだり考えたりした。
なかでも、ほかの団との交流、班での行動、ほかの班との交流などでは、いろいろな思い出ができた。

その中でも反省点はたくさん出てきた。
それらを書いてゆきたいと思う。

反省点

・サイトの整理整頓が行き渡っていなかった。

これは、各班が注意しながら見ていたら整理整頓は、できていた。
この経験をこれからのキャンプや、日常生活につなげてゆきたい。

・班員の体調管理

もっとこまめに水分補給などをさせるべきだった。
これもこれからつなげてゆきたいと思う。

・持ち物の確認

ジャンボリーが終わって荷物の確認をすると、班員から物をなくしたなどとゆう連絡があった。

これは、会場で常に持ち物の管理をきちんとしておけば、防止できた。

・水くみや、汚水の処理

水くみについては、水の使い方を考えて使えば、そこまで忙しくは、なかったと思う。

汚水の処理の処理に関して

汚水がたくさん出ることが予想されるのならば、もっと汚水専用のバケツを増やすべきであったと思う。

そうすれば汚水を捨てに行っている間に待ち時間ができるなどゆうことがなくなると思う。

・班長の指揮能力の不足

もっと班員の適材適所を考えながら指示を出していったら
どの班ももっとうまく動けたと思う。

以上が僕の反省点だと思う。

これらの反省点をこれからの隊のキャンプや、18 nsj,24wsj につなげていきたいと思う。

けれど反省点は、たくさんあるものの

楽しかったなどと思うおもいではたくさんある。

楽しかった思い出

・カワセミ班との交流

最初は、違う隊だったため仲良くできるかどうかよくわからなかったけれど、訓練キャンプや、nsj 当日などをとらして、仲が深まっていったのはうれしかったしほっとした。

無事最後には、なかよくなれたのは、よかったと思う。

・ほかの県のスカウトとの交流

バッチの交換や、ワッペン、チーフリングの交換

などがありみんな積極的に交換できていたからよかったとおもう

また東京が出していたマルメロというカフェに行くなどをして県どうしの交流などをした。

また、佐賀や、京都などと交流できたのは、よかったと思う。

・班の中での友情が深まる

そこまで話せていなかったスカウトが2、3にいたが、

今回のジャンボリーをとらしてみんなと仲良くできて

しっかり話せていたのは、よかったと思う。

ジャンボリー中にいくつか喧嘩は、あったが最終的に

なかよくできたからよかったとおもう。

・上進の志気が高まる

周りの隊が菊章や、神道章などをつけているのをみたスカウトが、

僕もつけたいといって進級を頑張るとゆう意気込みを

語っていた。

この調子で二級のスカウトが一級に進んでゆくことを

願っている

・開会式などのビックイベント

開会式では、ディスカバリーの旗を揚げた。

これは、たいへんいい思い出になった。

大集会では、みんなちゃんと盛り上がっていた。

いつもならおとなしいスカウトも、目を疑うくらいもりあがっていたので、面白かった。

閉会式では、アイドルが来て、みんな歌ったり、踊ったりしていた。

熱中症がこわかったが、だれも倒れなかったからほっとした。

以上のことが思い出である

これらのことをこれなかったスカウトなどに話していきたいと思った。

これらのことからみんな楽しんでたし、仲良くなったと思う。

この経験を、先につなげていきたいと思う。

ありがとうございました。

17NSJ の感想

伊東誠悟

正直なところ、行く前は福岡よりも石川は涼しいところだと思っていました。行きのバスの中でも、福岡のキャンプより楽になるとみんな思っていました。

千里浜についた時も、比較的涼しかったです。

しかし、会場についたとたんに期待外れの暑さに襲われました。

自分の荷物をサイトに運ぶだけで疲れました。テントを設営したころには茶がとても美味しく感じました。夕方になるころに最初のキャンプ飯である中華丼ができ、やっと一日の仕事が終わった気がしました。

上を見上げれば満天の星空が広がっていて、紅い月もきれいでした。シャワーに初日一番に入れて個室で汗を流せました。

2日目にはアリーナで店屋を見て回りました。1時間以上の行列がいたので並びませんでした。

開会式では集まったスカウトの人数もステージのパフォーマンスも圧巻されました。

一通りの儀式が終わって UNBRANFORD が登場すると、会場は歓声に包まれ、空気が一変して LIVE の会場と化してみんなノリノリになりとても楽しいものとなりました。

三日目、朝っぱらから大雨で屋根にたまった水を落とすことに大忙しでした。しかし、すぐに晴天になり、外を出歩くころには強い日差しで乾ききっていました。

アリーナには日本中のスカウトが集まってトレードがされていました。案の定学生にとって太宰府天満宮グッズは大人気で皆いいトレードができたようでした。

四日目、浄土真宗の講演を聞きに行ったが人が多くて土産どころか案内のしおりさえくれませんでした。そのあと友情ゲームが始まり、最初は大阪の人と歩いて回っていました。すると偶々皇太子殿下の車列がやってきて僕たちに手を振って下さいました。

その後は全地区を回って仲間を探し、ちゃんと 7 人そろえられました。大集会には皇太子殿下もご出席されるので、いつにもまして服装には気を付けて臨みました。

野口聡一さんが登場したときは、まさか宇宙飛行士がすぐ目の前に現れるとは思わず感動しました。

皇太子殿下がお見えになりました瞬間会場が異様な雰囲気になり、お話が終わり席に戻れるとき横を歩いてこられてまた手を振って下さいました。

金沢の梯子のパフォーマンスが驚異的な技術で、拍手を送らずにいられませんでした。

ボーイスカウトを 7 年やってきて一番良かったと思えた瞬間でした。

五日目、グラウンドゴルフをしにサターンに行きました。

近くに宇宙戦艦ヤマトの沖田艦長のバッジを出している怪しげなおじさんがいたけど、トレード品はどこから入手したのか尋ねると、「知らない」と答えたとし、明らかに指導者の恰好じゃなかったの、やめておきました。

本命のゴルフはというと、対戦相手が自隊の隼班で、雑談（挑発）しながら打ってました。班長が、最後に大暴発して、スタッフの慈悲をもらった所は爆笑物でした。

東京一団がカフェを開いたと聞いてアドベンチャーエリアに山登りしました。歓迎されて、余ったオレンジを隊長が力で丸絞りジュースにしてくれました。

サイトに帰って、滋賀連盟が信楽焼チーフリングを売っていると聞きつけ、皆で買い占めに行きました。

六日目、自由活動最終日なので大会Tシャツの交換に行き、無事に京都と交換をすることができました。閉会式も相変わらずテンションMAXで、今度はアイドルが登場して、取り敢えずみんなと一緒に踊りました。特にイギリス人がすごかったです。

最後に、人生で一番大きな花火をじんせいで一番近い場所で見られました。寝るときはテントを徹営したので、屋外に寝床を敷きました。

NSJの中で、一番綺麗に星が見え、流れ星まで見えました。

7日目、いよいよ完全に撤営を行いました。コンテナに積み終わりサイトに別れを告げる時が来ました。色んな思い出をサイトにおいて行きました。

バスに乗って思い出に浸ると、珠洲ではたくさんの苦勞と苦難があったけど、苦があった分たくさんの思い出を作ってくれたことが思い出せました。

今度は絶対東京行くぞ—————！

17NSJ 感想文

ゾウ班 上田結也

僕は17NSJに行けてよかったと思います。

ジャンボリーではほかのスカウトとの交流やプログラムなどを通して、多くの人との友情を深めたりしました。

こんな貴重な体験ができたことはとても光栄です。

最初はバスの疲れや暑さもあってだらけていたけど、自分で行動することを目標に頑張りました。

開会式ではこんなに大盛り上がりするとは思っておらず、とても楽しかったので、これからのジャンボリーが楽しみにになりました。

各信仰の集会では初めて信仰についての話が聞けて貴重な体験ができました。大集会ではゲストの野口さんや皇太子様の話、各参加国、各地方ブロックの素晴らしい演技が見れ、とても盛り上がりました。

閉会式ではジャンボリーの時間を振り返り、大会に関わる人、物、自然に対して感謝の心を持ち、ジャンボリーで学んだことの実践を誓いました。また、LIVEや大きな花火でとても盛り上がりました。

班員や隊の人とさらに友情が深められたし、いろいろな事が学べたので、これからのスカウト活動や日常生活に活かしていきたいです。

こんな貴重な体験ができたことに、指導者の人、STAFFさん、家族、そして仲間感謝です。

そして次のジャンボリーは補助員としての参加になりますがスカウトの貴重な体験になるようにしたいです。

最後に、お土産を忘れたことで迷惑をかけてすみませんでした。

17 N S J の成長

ゾウ班

藤原

紘希

「これめんどくさい。」「疲れた。」「最初

はこれから初ま。

最初の訓練キャンプは、自分でも思い出せ

ば本当にいけるか。って感じた。行動面、生活

面、不足していたことかたくさんあったと思

う。

又回目は、生活面でのよさは少しずづで

きた。一人一人がキャンプでの生活に対して

の興味を持ち始めた。

3回目、訓練キャンプの最後は行動がきび

きびはやくな。て、言われたことをするスピ

ードが速くな。た。このころには、隊長が言

っていた言葉も良く分かるようになった。てきた

そして、当日が来た。わくわくドキドキ

の気持ち。まるで小学一年生に戻。たみたい

だ。おいしいご飯。緑の自然。夜の美しい空。

そして盛り上がる。開会式、大集会、閉会式。

楽しかったことはいっぱいあった。時には、

能登のチカラ未来へ

ほくらが作る世界が ここから始まる
 仲間とともに進もう 迷うことはないさ
 どこまでもつづく海 晴れ渡る青空
 大きな夢がある 能登のチカラ未来へ
 Oh! Scout Jamboree! 珠洲の風によって
 Oh! Scout Jamboree! さあ! 冒険が始まる

ほくらが作る世界は ここから始まる
 仲間とともに進めば 恐れることはないさ
 どこまでもつづく想い 登み渡る心は
 大きな希望がある 能登のチカラ未来へ
 Oh! Scout Jamboree! 珠洲の風によって
 Oh! Scout Jamboree! さあ! 冒険が始まる

こ
の
文
に
残
し
ま
す
。

か
た
歌
の
「
能
登
の
チ
カ
ラ
未
来
へ
」
の
歌
詞
を

S
J
に
も
せ
ひ
行
き
た
い
。
そ
し
て
最
後
に
印
象
強

え
て
い
っ
ぱ
い
登
り
上
か
る
こ
と
が
あ
っ
た
。
け
れ
ど
そ
れ
を
乗
り
こ
え
い
事
も
あ
っ
た
り
し
た
。
18
N

17 N S J の 興 亡

横山 智 天

ぼくは、の N S J に行く前は、不慮だった
けど行くとみたら他の国と違って、さらに
地の国の人とも交流ができました。

それより異しかったことは、開会式、大奮闘、
開会式でも開会式では、他の隊のパフォーマ
ンスや、ライブを見て盛り上がりました。

大奮闘、白馬予習、異口同音、異口同音
また、フたり開会式、また、異口同音、異口同音
ダンスやライブで盛り上げました。開会式も
開会式と同じで他の隊のパフォーマンス

でも、ライブで盛り上げた、異口同音、異口同音、
友達が、おもしろいとき、班行動、異口同音、
人行動、また、また、また、また、また、また、
は、おもしろいとき、また、また、また、また、
い、おもしろいとき、また、また、また、また、

18 N S J でも行
てみたいですね。

17NSJ 感想文

私が 17NSJ に行って感じたことは、参加してる皆ボーイスカウトという大きな共通点があるからすぐ話が弾み、すぐに打ち解けし、出会いが多いので本当にボーイスカウトに入って良かったなと思いました。

ジャンボリー一日目は、コンテナから荷物を取り出してサイトを見つけて、テントやタープを立てました。二日目は開会式があって、芸能人の人が来てくれました。三日目は、モジュールプログラムというのがあって、プログラムとプログラムの間に売店の所で、交換と交流をしました。後、東京第一隊に「マルメロ」という、9NSJ から開いてるカフェに行きました。この日に交流した(交換含む)都道府県 滋賀、愛知、東京 四日目は大集会があって、夕食にゴーゴーカレーが出ました。ゴーゴーカレーはすごい辛くて私の口には合わなかったです。大集会の芸能人は「吉田山田」の二人が出てきて、吉田がギターも出来てかっこよかったです。五日目は大集会が成功したのかわかりませんが、売店近くで「元気の源！！ゴーゴーカレー！」が流行ってました。マルメロとの交流の約束をしたので、アドベンチャーの東京第一隊に行って交流しました。東京第一隊のサイトに行く途中に、ジャンボリーのいろいろな事をネタにしてるものがあったので、見てみたら結構面白いものがありました。個人的に気に入ったのは「広瀬珠洲(すず)」です。六日目は当番半の仕事が終わったら休憩にして、交換に行きました。そこで、京都二隊と滋賀一隊の T シャツを交換してもらいました。火おこしのモジュールプログラムが気温が上がりすぎて中止になりました。午後の時間がかなり余ったので、班のみんなで神戸と埼玉の T シャツと、大阪のネックを交換してもらいました。後、滋賀にいたイギリス人と 2ショット取りました。それと、東京第一隊の近くにいた結構な美人の台湾スカウト 3 人とも 2ショット撮りました。福岡 5 隊のサイトに戻ったらテントを乾かしました。七日目はコンテナに詰め込む作業中に、すごい衝撃的な事実を知りました。時は遡ること訓練キャンプ一回目、早速仲良くなった「さかずきれん」君が自己紹介の時に中三と言っていたのを信じ込んでしまって、積み込み作業中に「自分中一よ」と言ってきたのがすごく驚きました。

24WSJの二次面接では英語での質問があるそうで驚きました。この17NSJではいろいろな事を学びました。まずいったん落ち着いて周りを見直す事、班員には怒鳴らずに落ち着いて言葉を変えて接する事です。他にも学んだことはあるのですが、この二つを重点的に学びました。最後に一言 また行きたい。

ハヤブサ班 班長 鴨瀬 裕之

17NSJ 感想文

僕は、今回の 17NSJ に行くととても良かったと思いました。

初めは、17NSJ に行くのが嫌で、嫌々行かされたという思いがありました。訓練キャンプでも、「嫌だなあ」「面倒くさい」などと思いつつ活動をしていました。そのため、家でもお母さんに「行きたくない」と言うことが少なくありませんでした。

そして、迎えた当日。周りの人達の足を引っ張らずについていけることができるのかな、などと多くの不安がありました。行ってみると楽しいことは多く、開会式に大集会、そして閉会式。他にも楽しいことが沢山ありました。更に、日が経つにつれて、普段は違う団に所属しているベンチャーの先輩の方々とも気軽に喋れるようになりました。終わるころには、もう一回やりたいと思えるほど、楽しい思い出を作ることができました。

今回の 17NSJ を終えてみて、本当に行ってよかったと思いました。他の県や他の隊のいろんな方たちと交流し、その中でいろんな方々に出会ったりと、沢山の思い出をつくることができました。行く前までは嫌だった NSJ も、今となっては夏の思い出がいっぱい詰まった良い経験になりました。

福岡 5 隊 筑紫 2 団 ハヤブサ班次長 中神 晟仁

17 N S J の 思ひ

鎌倉伊理也

ぼくは、8月30日初めて日本スカウトジャンボリー
に行きました。バスでは、おかしさを食べたリ、トランプ
をしたりして、すごしました。とちゅうのパーキング
エリアでは、お弁当を食べたリして、1時間もか
けてや、石川県珠洲市につきました。
つくともぐ設営があり、班でしかり協力できて、
早く終わりました。

二日目、三日目と東京第一団のマルメロというカ
に行き、東京の人とう交流することができました。
そして、アースエリアでは他の班とグラウンド
ゴルフで対戦し、結果は5点差でした。
一プラゲに行くとき、キーリングやワゴンの入れ換えを
している

人が多く、たくさんの人とかがいることがわかりました。
友情ゲームでは、なかなか人が集まらないうえに、
チームワークで集まることができませんでした。
炊事では、汚水処理のことでも大変で、4人ぐらい
もたないし、リヤカーに乗せられたいほどでした。

そして、朝ご飯を作るときは朝5時に起きな
ければならなかったり、でもつらかったです。
大集会では、皇太子殿下と宇通飛行士の野口
さんが来たので、とてもびっくりしました。

また、最後のバスでは、みんなが
おがった感じになりました。
おがった感じになりました。

のてさうも感あつた事をして
また長時間バスに乗って高岡に帰つ
たのだ

157-21712 2000年 家へ来てから
10月20日は由緒あるところを
入館した

17NSJで楽しかったこと

丸山 友幹

僕は、17回日本スカウトジャンボリーで楽しかったことは、2つあります。

1つ目は、各集会です。開会式では、開会宣言があったり、UNBRAANFORDが来たりして、盛り上がりました。大集会では、宇宙飛行士の野口総一さんの話や皇太子殿下がいらっしやったりしました。閉会式は、閉会宣言があったり、北陸アイドルが歌って、

たりしていました。また、最後には、花火がたくさんあがって、とてもきれいでした。

2つ目は、プログラムです。プログラムの中で最も楽しかったのはグラウンドゴルフです。1回目は、福岡6隊のハヤブサ班と戦いました。5点リードして勝ったのでうれしかったです。2回目は、当然出会った福岡5隊のゾウ班と戦いました。この時も何点かリードして勝ったのでうれしかったです。

この他にも17NSJで楽しいことはたくさん

んありました。色々なハブニングもあっただけ
ど、みんなで協力して乗り切ることもできま
した。MNSJはとても楽しかったから、次
の神社スカウトや18NSJ、25WSJにもせ
ら参加してみたいです。そのために、今から
スキルアップして、1級や菊章をとりたいで
す。

たはくはリンアをすうどのつめてまじ
 うしこの人のいまし太ころがんもいまし
 とてす聞が式の時はあつくたくこんねら
 かなりらささいと見たらとても家がた
 ばもていたよりもはく大奴ア大くの
 にのうしうすうまてかたもしも本まは
 えたりしよしとても2回や回でいく
 のううのさほちうたりすてるあまじふち
 すましくてうすうしあしたスホシジ
 時はうこつうまてきたるも流うすまよ
 フリ班たた次の日午調理たた一人よ
 にほかくおきるては分がうながたつてる
 とまじもてこさんちうしたほくはハハ
 しいやだっただ毎にきたしホイのキア
 ともめかりました最後の訓練キアはすこ
 ニアのおウリではじめてのへるちとも先ほ
 イも一年目ではじめてたこでも訓練キア
 早くは細三のこいんすてるふてホ
 川原 飛直
 ジーンホリもあえて

リンクはとても素晴らしいです
 いろいろな素晴らしい動画
 たくさんあるのはとてもいい
 と思います。これからもよろ
 しくお願いいたします。
 返信も嬉しいです。
 はじめにありがとうございます。
 カッコいいですね。これからも
 頑張ってください。
 てんのかっこいいですね。こ
 んごさん、これからもよろし
 くとさびしかって。たのしみ
 に入ってます。これからも
 頑張ってください。

初めて行った。日本スカウトジャンボリー

森 大蔵

ぼくは八月三日から十日まで日本スカウトジャンボリーに参加しました。このN.S.J.では色々なプログラムの交流があり、他の県から来たスカウトと交流をしても楽しかったです。とくに一番心に残ったことは、子つあります。

二つ目は「開会式」大集会・閉会式です。まず、開会式では、大会ソング（能登のチカラ未来へ）を歌・演奏をしている。UNBR A N F O R D の二人が生ライブで演奏してくれました。

二つ目に、大集会では、皇太子殿下がおいでになられた後、スカウトみんなの前でお話をされた。歌手の「吉田山田」の二人のコンビで歌をうたってくれました。とくに山田さんの歌う声が心に響きました。

最後に三つ目の「開会式」は、参加者同士がジャンボリーで過ごした時間を振り返りジャンボリーで学んだことを演技等を鑑賞し合うというのをしました。

なのでぼくはこの大会に初めて参加してきました。うれしく思いました。

17NSJ で学んだこと

倉掛 開斗

僕が 17NSJ で学んだことは 2 つあります。

僕は初めて班長として大きなキャンプで 8 泊もしました。そこにはたくさんの気づきがありました。

前に日本神社スカウト大会に行ったときは班員として行きました。その時班長に指示されても拒否して反抗しました。そして班長になって指示したらそれが返ってくるように「嫌だ」など言われ、僕はこの時初めてダメなことをして迷惑をかけたなと思いました。そして、自分ができていないこともあって少し注意するのが難しくなりました。班長が自分の想像以上に難しく、いかにきついことを初めて知りました。

ただある日僕がいつもと同じように班員とけんかをしたら、一人の班員が「そういうことはだめやん」と注意してくれました。その後、「みんな欠点があるけんそれを言い合おう」と言われ、言いました。こんな風に言った人は初めてだし、普段なら、班会議をめんどくさいとか早くねたいとかいうのに自分たちでいうことはとてもすばらしく、成長できたのではないかと思いました。

そして、翌日からできていないことがあれば強くいわず優しくいい合う姿に感動しました。こんな出来事は初めて見た出来事で、班長をしていて良かったなと改めて思いました。

そして、他に学んだことは、ジャンボリーは楽しかったです。いろんなプログラムやスカウトとの交流をして集会で皇太子殿下や宇宙飛行士の野口さんなどのお話をきくことができました。同じボーイスカウトをしていたときいてすごいなと思いました。そして、皇太子殿下がこられるということは、国が認めたすごい団体ということを改めて認識しました。そしてこれからそれを誇りに思い、さらにスカウト活動をがんばろうと思いました。

そしてたくさんの仲間と交流し協力ができました。初めて会ったスカウトと仲良くできたので、とても良かったです。

17NSJ で学んだことは、たくさんあるけど、すごくいい経験になったと思います。これを、筑紫 2 団でいかしてより良い班、班長を目指して前に進みたいと思いました。

最後に、これまで楽しく活動できたのは、隊長、副長の様々な支援や支えがあったおかげです。そんな姿を見て、いつか運営ができるような大人になれるように頑張りたいと思いました。隊長や副長、大会運営スタッフの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

楽しかった17NSJ

タイガー班 横山弘勝

	思	勅	に		と	奇	の		友	人	が	う	思	い	
こ	い	が	虎	ほ	て	跡	交	楽	情	の	で	よ	い	あ	ぼ
の	ま	変	じ	か	も	だ	流	ら	を	仕	す	う	ま	り	く
17	し	っ	て	に	準	と	で	か	深	事	。	に	し	ま	は
N	た	こ	行	も	じ	思	す	っ	め	を	そ	仲	た	し	い
S	。	も	勅	天	か	い	。	た	ら	し	の	よ	。	た	17
J		そ	で	候	っ	ま	い	こ	れ	っ	た	く	っ	。	N
を		の	き	に	た	す	っ	と	る	か	め	助	ス	そ	S
こ		場	る	よ	で	。	ば	は	こ	り	に	リ	ウ	の	J
れ		に	よ	こ	す	奇	い	と	し	は	合	ウ	中	に	
か		忘	う	活	。	跡	友	ろ	を	て	仲	あ	ト	で	行
し		し	に	勅		が	達	い	学	人	間	な	は	も	き
の		て	な	が		作	も	ろ	び	分	と	い	友	大	学
活		勅	っ	変		っ	こ	な	ま	か	協	と	情	切	ん
勅		い	こ	っ		た	き	具	し	ら	か	楽	に	な	だ
に		て	こ	こ		友	こ	の	た	勅	を	し	あ	の	こ
い		い	れ	も		達	そ	ス	。	く	し	く	っ	は	と
か		さ	か	そ		と	の	カ		と	こ	も	い	友	が
ら		た	ら	の		遊	友	ウ		も	一	な	レ	情	い
こ		い	も	状		ん	達	と		っ	人	い	と	た	っ
い		と	行	況		で	は	と		と	一	か	言	と	は

し	し	さ	し
じ	し	ん	N
に	て	お	す
な	み	父	じ
り	ん	さん	き
ま	な	ん	あ
し	と	に	手
た	協力	感謝	伝
こ	力	謝	い
	し	し	し
	て	た	て
	こ	い	し
	こ	て	た
	も	す	さ
	楽	。	。
	し	と	た
	い	て	人
	し	も	あ
	N	楽	母

17NSJ 感想文

四丸 瑛太

17nsj は僕にとって、とても思い出に残る活動でした。

こんなにも大きな活動は初めてで、最初は不安でしかなかったけど、訓練キャンプなどを通じて皆の仲が深まっていき本番ではとても楽しい思い出を作ることが出来ました。

その中でも特に思い出に残ったのが、福岡 5 隊での活動です。皆で交流したり、台湾のスカウトなどと、交流を深めることが出来てとても思い出に残りました。これからのスカウト活動に生かしていけるよう、精一杯活動に取り組んでいきたいです。

次の 18nsj までにスカウトとしての能力を上げて、また福岡 5 隊で参加できるといいなと思っています。

本当にこの 17nsj は楽しかったです。

福岡 5 隊の皆さん本当にありがとうございました。

ジャンボリーの思い出

福岡分隊 筑築之田 小島房 裕真

1

ぼくのジャンボリーの思い出は、皇太子と宇宙飛行士の野口さんに会えた事です。

まず、皇太子様とは、めつたにお会いする事ができないのにジャンボリーでお会いでき古事は、光栄だと思えます。「スカウト同士
の友情を深められる事はもちろん、海外からのスカウトと交流し、国際的な視野を広げる

事は必如皆さんの将来に大きく役立つものだと
知るでした。う」と言われ、積極的に交流をし
てひきました。

宇宙飛行士の野口さんは、ボーイスカウト
の経験者で宇宙での活動にボーイスカウトで
の経験は役に立っているのかと質問されると
「非常に役に立っています」と言われました。

困くも、このジャンボリーで経験した事や
ボーイスカウトの活動を今後いかしていきな
いと思えます。

スカウトとの交流

タイガー班 伊藤 蓮

僕が、17NSJ で一番楽しかったことは世界中のスカウトとの交流です。台湾のスカウトや全国のスカウト達とお話をしたり、「Free Hug」をしたりすることが一番思い出に残りました。

福岡 5 隊で一緒に過ごした、台湾のスカウトと英語で話すことができ、良い経験になりました。学校の授業で習ったことや知っている単語を組み合わせた文を作りましたが、意味が分からないものになりました。しかし、台湾のスカウトががんばって理解してくれたおかげで、楽しく会話ができました。

そして全国のスカウトと「Free Hug」をやることも楽しかったです。「Free Hug」をすると、みんな笑顔で楽しく交流をすることができました。英語がもっとしゃべれるように英語をがんばろうと思います。

最後に指導者の方へ

タイガー班はテントに水が入ってきたり、アリが入ってきたり、カヌーができなかったりなどたくさんハプニングがありましたが、最後まで楽しかったのは指導者の皆さんがサポートしてくれたおかげ

です。ご迷惑をたくさんおかけしましたが、ありがとうございました。

ほくはこの17 N S U でいろいろなことを学び、とても楽しいこともあって一生の思い出に残るような物だ。たまと思いましたが、ほくが実人だことは2つあって1つ目は班でのチームワークです。ジャンボリー初日ではなかなか意見が合わず、言い争いになったりもしました。ほくはこれをどうやってかき入るかを考え、自分の意見を主張するだけでなく、人の意見も大切にすれば良いと思いましたが、それを頭に入れて活動していくうちにだんだんチームワークが高まり作業などが最初にくらべてとても楽になりました。これを生かして自分の隊の活動でもっとチームワークを高めたいです。2つ目は自分のスカウトのスキルのことです。ほくはまだ2級のスカウトで、できることもあまりありませんでした。例えば炊事で包丁を使う時などは2級の頃はあまり上手に切れなかったけれど、先輩方などはとても上手に包丁を使っていました。このような例からスカウトのスキルが高ければ高い程いろいろなことが上手で、ほかのスカウトからの信頼を受けられるんだと知りました。なのでほくも隊の仲間たちからこの子はすごいと思われ、そのようなスカウトになるために、とんとんスカウトとしてのスキルを上げていきたいです。ほくはこのように学んだこともら、思い出があったけど、楽しいこともありました。それは六ヶんです。

別の国や別の国のスカウトのキーフやキーブリックを
を六ヶかんし合って、自分のとてもほしかった物を手に
入れたリすることができたので楽しかったです。
ほかにもいろいろな集まりが楽しかったです。開会式
大集まり、開会式では必ず最後に歌手が登場
してアリーナを盛り上げてくれたのでほくほくも
楽しかったです。

このジュニアボリで学んだことや楽しかったことを
大切にしたいです。また別の活動でそのことを生か
したいです。